

インフォメーション No7-1

Race Day: 2026年3月29日

Race: 2026年全日本カート選手権 第1戦・第2戦

2026年ジュニアカート選手権 第1戦・第2戦



JAF

NTC
NEW TOKYO CIRCUIT

2026年3月18日

競技会事務局

ブリーフィング(ドライバーズミーティング)資料

本資料は、本コースにおける注意事項と、その他特に留意いただきたい事項を記しています。
選手権競技に係る規則書とあわせて十分にご確認下さい。

第1条 ダミーグリッドエリア・ピットエリア・作業スペースエリア

1. 公式練習およびタイムトライアルは、全クラスともにピットロード上ダミーグリッドエリアより出走とします。
2. ダミーグリッドエリアは公式通知で示され、予選、決勝ヒートのフォーメーションラップスタートの5分前までに入場することになり、ゲートクローズ指定時間が経過したあとは入場することはできません。また、ダミーグリッドエリアでは、工具を使った整備作業を禁止とします。ただし、蓋付きの工具箱は持ち込み可とします。
また、エアゲージの使用も可とします。ただし、エアを入れることは禁止とします。
3. ダミーグリッドエリア・ピットエリア・作業スペースエリアの場所は、公式通知「パドック割について」を参照ください。
※予選、決勝ヒートにおけるフロントカウルの装着に関しては、ダミーグリッドで装着することとし、カウルの装着検査を受けてからスタートします。注)工具を使った作業はゲート外、ピットエリアにて可能とします。
※ダミーグリッドエリア入場口には公式時計に合わせた時計を設置いたします。
※予選、決勝は全クラスともにホームストレートより出走とします。

第2条 スタート時、フォーメーション時、その他の注意事項

1. スタート時刻の3分前でピットクルー2名を残し、他の関係者は選手付近から退去、スタート時刻の1分前合図が出てエンジン始動ができ、スタートに入ります。この時スタートできない参加者及び車両はピットエリアに移動し再スタートをトライすることができます。但し、再スタートの制限があります。
2. 予選、決勝ヒートは出走合図が出る前に、約1周のウォーミングラップを行います。
 - ① 隊列はスタートライン25m手前に引かれたイエローラインを超えるまで加速してはなりません。
 - ② ホームストレート上には、2列の隊列をイン側、アウト側に誘導する目印の白線がありますのでその線の中を目標に走行してください。誘導白線不通過はペナルティとなります。
 - ③ ウォーミングラップ及びフォーメーションラップ時のみ、7コーナー立ち上がりからストレートを走行してください。
 - ④ フォーメーションラップを乱す行為が継続する選手は、赤旗中断後に最後列に降格する場合があります。
 - ⑤ フォーメーションラップ中、隊列復帰禁止区間に進入した後の追い越し、またはポジション復帰は違反行為になり当該ヒート失格になります。
 - ⑥ フォーメーションラップ中の適度なヒーティング行為は認めますが、7コーナーのレッドライン前までとなりレッドラインからのヒーティングはペナルティの対象となります。
 - ⑦ 隊列復帰禁止区間は、7コーナー進入口に設置された両側の三角コーンを結んだ赤い線上からスタートラインまでとなります。
 - ⑧ ウォーミングラップ及びフォーメーションラップ中の隊列の先頭車両が、7コーナー進入の両側に引かれた赤い線の直前(左右に設置された赤いパイロンが目印)に差しかかった時点で、ピットロードをクローズします。その時点でピットエリアに残っている車両はスタートできません。
 - ⑨ フォーメーションラップ開始からレーススタートまでは、ピットエリアの白線を超えてピットサインを出すことを危険防止のため禁止します。
3. 迅速に再スタートができないと判断された場合(接触やコースアウト、その他のトラブルでエンジンが停止した時など)は、安全確保を優先とし、ドライバー及び車両を避難させ、レースから排除することがあります。

第3条 信号旗

1. 競技を中断する必要があるとみなされた場合、全てのポストで赤旗を提示します。赤旗が提示された場合、直ちにレースを中止し、安全に止まれるよう徐行してください。全ての車両はスタートライン付近を先頭に、左右に分かれて安全に停止してください。
2. 青・赤旗(2重対角線で区分)は、ジュニア部門、ジュニアカデット部門は予選・決勝ヒート、FS-125部門、FP-3部部門においては決勝ヒートのみにおいて、周回遅れおよび周回遅れになろうとしているドライバーに対し示されます。旗の提示を受けたドライバーは、その周回で車検場に移動し、レースを終了しなければなりません。車検場に移動しない場合、黒旗

インフォメーション No.07-2

の対象となります。

3. 全ての競技旗は、基本スタートライン(メインポスト)進行方向左側で提示しますが、バックストレート側(サブポスト)でも競技フラッグを提示します。また赤旗中断等に関する事項は、赤旗通知を参照してください。

ポストの場所	提示する信号旗
全ポスト	黄旗、赤旗、青旗、緑旗
メインポストのみで提示	チェッカー旗、黒旗、白黒旗、青×赤旗、オレンジボール
サブポストで提示	白地に赤×ボード、白黒旗、青×赤旗、オレンジボール
2コーナーで提示	ミススタート旗
信号灯	※黄旗だけでは確認しにくいいため、対象障害物がある場合に、障害物手間の信号灯を点滅

第4条 ニュートラリゼーションについて

全てのクラスにおいて競技を中断するか判断に迷う軽度なトラブルが発生した場合、全てのポストで黄旗とSLOWボードを提示しニュートラリゼーションの合図を全ドライバーに指示します。全てのドライバーはルールに従いその周回先頭車両から1列で安全を考慮したフォーメーション体制をとることになります。詳細な内容は公式通知で示します。

第5条 吸排気装置のトラブルに関して

競技中に、吸気、排気装置にトラブル・脱落が発生した場合、ただちに安全な場所へ停止するか、パドックに入って競技を終了しなくてはなりません。競技を続行している場合、ドライバーに黒旗の提示を行い競技を強制終了させます。安全上問題がある場合(吸排気系部品やフロントカウルが後方に飛びそうな場合等)、オレンジボール旗で修理させる場合もあります。その場合、ピットエリアにて修復後にレース復帰可能とします。

第6条 車検・車検場

競技終了後の車両検査は車検場で実施します。その場所は公式通知で示します。車検場に入れるのは、ドライバー、登録ピットクルー、エントラント、競技委員および競技会で任命された審査委員のみとします。

第7条 ホームストレート各ラインについて

本競技会において、以下の通りホームストレートの各ラインを定めております。参加者の方はご確認お願いいたします。

